

校長 垣内 修（第19代）

令和2年度のごあいさつ

学校長の垣内 修（かきうち おさむ）です。

本校は、昭和22年4月に開校し、昭和30年4月に校舎を現在地に移転しました。卒業生は1万9千人を超え、創立73周年目を迎える伝統ある学校です。

今年度の学校教育目標は、「自ら学び、未来を拓く力を育む 心豊かな生徒の育成」です。子どもたちが主体的に学び、考え、判断し、自分の未来を自分の手で切り拓くことができるための力を育成してまいります。

目指す学校像は以下の4つです。

- 1 互いに磨き合い高め合い、夢や目標の実現に挑戦する学校
- 2 学習・スポーツともに全力を尽くし「文武両道」を目指す学校
- 3 「和のこころ」を大切にす規律正しい学校
- 4 地域に支えられ、地域を支える学校

本校は、平成27年度末にコミュニティー・スクールの指定を伊丹市から受け、地域・保護者・学校が協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域に支えられ、地域を支える学校づくり」を目指していきます。

また、本校の特色として、平成21年創設の「東中ファミリーサポーターズ」を軸とした地域に根ざした活動があり、各サポート（スタディ・スマイル・ライブラリー・カルチャー）と学校が連携して学校力アップに繋がっています。さらに、「東中地域活性隊」を組織し、生徒たちが地域のお祭りやイベント、小学校や幼稚園などに出向いて地域に貢献するためにボランティア活動を行っています。そして、重点目標である「み・そ・あ・じ」（みだしなみ／そうじ／あいさつ／じかんを守る）や「立腰教育」「無言清掃」の教育活動を実践し、生徒たちの学力向上・人間力向上に生かしてまいります。

今年度も教職員一同、力を合わせて取り組んでまいりますので、保護者、地域の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。